

## 会議録

- 会議名** 平成 20 年度第 1 回八王子市文化財保護審議会
- 日時** 平成 20 年 9 月 18 日 (木) 午後 10 : 00 ~ 午前 11 : 30
- 場所** 郷土資料館会議室
- 出席者** 【委員】 相原悦夫会長・加藤哲副会長・阿部朝衛委員・池上裕子委員・  
岩橋清美委員・齋藤経生委員・津山正幹委員・中村ひろ子委員・  
菱山忠三郎委員・堀江承豊委員・渡辺美彦委員  
【事務局】 渡辺徳康課長・新藤康夫主査・土井義夫主任・木住野直彦主任
- 欠席者** 神立孝一委員
- 議題** 協議事項 (1) 文化財指定候補について  
報告事項 (1) 保護行政の指針について  
その他
- 公開・非公開の別** 公開
- 傍聴人** 0 人
- 配布資料** 1 . 第 1 回文化財保護審議会次第  
2 . 八王子車人形と民俗芸能の公演のご案内  
3 . 八王子車人形と民俗芸能の公演チラシ  
4 . 八王子伝統芸能MAP  
5 . 東京文化財ウィーク 2008 公開・企画事業ガイド(東京都教育委員会発行)  
6 . 金子日記二 郷土資料館資料シリーズ第 48 号(八王子市教育委員会発行)  
7 . 特別展オリンピックがやってきた! - 市民が支えた熱き日々 - (八王子市教育委員会発行)  
8 . 打越小ザス遺跡 (財団法人東京都新都市建設公社、八王子市教育委員会、株式会社武蔵文化財研究所編集・発行)
- 会議録** 要点筆記とする。

## 開会

新藤主査 配布物の確認をお願いします。本日の欠席は神立孝一委員で、加藤哲委員につきましては遅れてくるということですが、本委員会は成立しているということで報告いたします。署名委員は中村ひろ子委員にお願いしたいと思います。

相原会長 では、平成 20 年度第 1 回文化財保護審議会を始めたいと思います。昨年度第 4 回の審議会をこの場所で開催して以来、久々の郷土資料館での文化財保護審議会です。お手元にあります様に、協議事項一点と報告事項一点、その他事務局から報告があります。この順で進めて行きたいと思います。

## 協議事項

### (1) 文化財指定候補について

相原会長 では、文化財指定候補について、詳しくは事務局よりお願いします。

土井主任 文化財指定候補ということでいくつかあります。1 ページ目をご覧ください。これまでいろいろ議論をいただきましたけれど、ここ 20 年間どんなものを指定してきたのか、まず一覧ということで「1. ここ 20 年間の指定一覧」をご覧ください。平成 7 年に諏訪神社社殿、龍光寺の鰐口、住吉神社の鰐口をはじめとして文化財の指定活動が再開された流れとなりました。平成 16 年の旧跡への変更を除き、有形文化財特に工芸品を中心に指定を進めて参りました。平成 17 年には、八王子空襲焼け跡写真原版を歴史資料として、上案下のセエノカミを無形民俗文化財として指定作業を行ってきました。今回は、ここ 20 年間位の間で千人同心・天然理心流の展示を行ってきた中で、多摩の絵師の描いた肖像画が見つかってきて、有形文化財として絵画資料を指定候補としてご検討いただけたらと考えています。資料は 2 ページ目からとなっております。2 ページ目は千人同心組頭三木幸光肖像画と同婦人の肖像画となっております。三木幸光の肖像画は森田五水が描いたものであります。婦人肖像画の方は、落款等抜けているのですが、女性の肖像画は珍しいものですので、三木家の肖像画として一緒に指定してみてもと考えております。3 ページ目三木幸光の子供茂堯の肖像画、これは椿椿山のものだと思います。そして、その妻の屋與の肖像画であります。これは、画家については分かりません。また、写真はありませんが三木愛之助の肖像画、松本胤保の肖像画、4 ページ目に行きまして、天然理心流師範増田蔵六の肖像画、これも森田五水のものとなります。真中辺りから汚れがありますが、森田五水 74 歳の時の作品で肖像画はそれ位です。あまり知られていないのですが、小宮町に天台宗の東福寺というお寺があるのですが、この観音堂の板絵が 5 ページ目にな

ります。これは、作品が非常に少ないのですが、川口陝山の作品となります。6 ページ目が千人同心組頭の松本斗機蔵が写した世界図となります。ユーラシア大陸が描かれている方が特に傷みが進んでいるので、指定をして保存していきたいと考えています。それから、7・8 ページ目については画家の説明となります。この中からいろいろご議論をいただいて調査等を進めたいと考えています。

相原会長 今、文化財指定候補と概要について事務局から説明していただきました。現場等の確認を含めて進めて行く必要があるのではないかと考えております。これまでの説明の中で何か質問はありますか。すでに何点かご覧になっている委員さんもいらっしゃると思いますし、また新しい委員さんからも屈託の無い意見をお願いします。

斎藤委員 肖像画の信憑性は。

土井主任 三木家のものは贋の内容で確認できました。増田蔵六の場合は、増田家に伝わっていて五水の年代からまず、蔵六に間違いはないと考えます。とりあえず写真の中から選んでいますので、正式な調査に入っていきたいと思っていますけれどもほぼ間違いありません。

相原会長 肖像画の信憑性についてはよく理解しております。指定候補としてみていただきたい。

津山委員 世界図はどのような経緯があるのでしょうか。年代とか。

土井主任 松本斗機蔵は蘭学を通じて幕府天文方高橋景保らとの交流があり、恐らく景保の万国全図を写したと思う。年代は文政の頭の頃と思います。

中村委員 指定の仕方があると思うが、一点一点指定するのか。また、絵画は工芸品として指定か歴史資料として指定するのか。世界図は歴史資料と思いますが。

相原会長 工芸品（絵画）として指定か、歴史資料として指定するのか区分は大切だと思います。板絵については、東福寺の他に永林寺等何点かありますが、どうして東福寺の板絵を挙げたのでしょうか。

土井主任 東福寺の板絵については、保存状態が心配なことと、川口陝山の絵が少ないことが理由です。三木家の肖像画についても、保存状態が良くないので、できれば指定をして早めに保存し状態を良くしたい。また、二代続いて夫婦の肖像画も珍しい上に、江戸期の幕臣の夫人像はインパクトはあると考えます。増田蔵六肖像画については汚れがあり、これもなんとかしたいと思っています。それから、松本胤保の肖像画についても最近見ていないので指定候補として調査したいと考えています。

相原会長 東福寺の観音堂は神奈川県の大山の不動堂を作った手中明王太郎の手によるものであり、彫刻は幕末の八王子の彫物師前田新蔵が彫ったもので年代は絵画と同年代と思う。この候補について、何かあれば意見を出して欲しい。

- 中村委員 一点ずつの指定か同時に九点にまとめて指定するのか。
- 土井主任 三木家はまとめて、その他は一点ずつ指定したい。それから、先程ご指摘のあった世界図については歴史資料としてもいいのかと考えている。どちらにせよ、細かく調査をしてできたら実物を皆さんでご覧いただいた方がいいのではないかと思います。ただ所蔵者の同意が必要となってきますので、これから調査に入ってよろしいかということをご検討いただければと思います。
- 斎藤委員 指定の理由は大切である。希少性や美術性等。美術としての指定か歴史資料としての指定かよく調査していただきたい。
- 土井主任 そこは、追々指定の検討を進めて行くべきだと考えている。今まで八王子市が指定した絵画は三点あります。関文川と松原庵星布があり、絵画としての指定があったので絵画というかたちで提案させていただきました。
- 渡辺委員 指定候補一覧の5・6番目について修復・保護の面を考えているのか。調査の時は、指定後の所有者の費用負担等も含めて考えた方が良いでしょう。
- 相原会長 指定をするにも、いろいろな角度の視点をもって調査を進めてもらいたい。斎藤委員の専門的立場より助力をいただいて進めてもらいたい。過去に多摩の絵師の展示をしたことがあり、九点にのぼる絵画資料を挙げてもらっているが、これらについて十分調査をして欲しい。文化財候補については以上ですが、まだ意見があればお願いしたい。
- 土井主任 指定候補として調査に入らせていただきたい。今後委員会に諮問をさせていただいて答申をいただくというかたちをとらせていただきます。

## 報告事項

### (1) 保護行政の指針について

相原会長 保護行政の指針についてに移りたいと思います。文化財保護行政の指針について、意見をいただき検討してきたが、3月25日平成19年度第4回審議会の提言を基に事務局から詳細にわたり提示してもらってあります。事務局より説明をお願いします。

土井主任 前回の委員会で指摘をもらい作成しました。主に10ページ目に記載されていますが、(1)として「文化財の調査(所在・現状把握調査)」「指定候補の詳細調査と文化財指定」「登録文化財制度の導入」を中心にまとめてあります。また、(2)にあります。保存整備と公開・活用を積極的にやっていく。また、新しい博物館の建設を考えていく。指定無形民俗文化財は、伝承者のバックアップをしつつ動いていきたい。今後のやりかたを宣言してゆくという形でまとめました。これを教育委員会の方針として打ち出したい。

相原会長 今、事務局から説明していただきました。2年半に渡って様々な角度から検討し集約してもらいました。新しく文化財登録をするにあたり、現況調査もやっていたが完璧なものでないので、適正な文化財管理とういことと言えば大切なことである。新博物館も将来作られると思っております。また、伝統芸能の継承についても少子化問題もあり難しくもありますが、大切に守っていきたいと思います。文化財保護行政について指針に乗って行っていただきたい。では、事務局の方で進めていくということで質問等ありますか。質問等なければ承諾とします。何も無い様なのでその他に進ませていただきます。

## その他

相原会長     では、その他ということで資料の 11 ページ 12 ページをご覧ください。では、事務局から説明をお願いします。

新藤主査     刀剣等所在確認調査について中間報告であるため、その他事項にて報告させていただきます。八王子市の文化財として下原刀が指定されておりまして、現在は 83 件が市の有形文化財として指定されております。このうち、八王子市で所有するもの 3 件、市郷土資料館に寄託されているもの 6 件（高尾山 5 件、個人 1 件）を除くと、74 件が 41 人の個人に所有されています。刀剣類は、他の文化財と異なり、相続等を機に所有者が変わることがあるので、定期的に所有者の把握につとめているところあります。前回は平成 11 年度に実施しております。今回、12 ページにある調査カードを基に、7 月末郵送にて調査を行いました。調査結果（中間報告）については、返信により所在の確認ができたもの 55 件 25 人、返信により所有者変更を把握できたもの 1 件 1 人です。この他に所有者変更の申出があったもの 2 件 2 人これについては、指定書の書き替えということで処理を終えています。また、返信なし 15 件 12 人、宛所に届かず 1 件 1 人です。所有者変更の申出があったのは前回不明だったものです。所有者が市内にいるということを中心に引き続き調査を進めて行きたい。

相原会長     事務局から説明がありました。質問はありますか。今まで所在不明なものはどう対応してきたのか。

新藤主査     所在不明なものはそのまま。市外に出たものは指定解除を行ってきました。広報等での周知等含めて所在が分かるよう努力していきたい。

斎藤委員     所有者変更の申出があったのは購入か相続か。

新藤主査     一人は購入、もう一人はお寺に寄付があった模様。

斎藤委員     申し出は新所有者か。

新藤主査     はい。市職員が出向いて確認しました。

相原会長     指定書には、所有者の変更があった場合、届出の必要性が有る旨はうたってあるのか。

新藤主査     いいえ。所有者の変更届に基づき、所有者の変更履歴の記録を残していません。

相原会長     刀のみならず仏像等ブローカーが手を伸ばしている。所有者の変更の対応を事務局の方で考えて欲しい。

新藤主査     7 月末に送付し 8 月 4、5 日位に回答をいただいている方については、刀を大事にしてくれている人であると考えております。ご指摘の点について、周知徹底の必要もあるかもしれないが難しいものがあります。

加藤委員 今回の調査は、薙刀も含まれているのか。  
新藤主査 含まれています。槍も入っております。  
加藤委員 インターネットで下原刀が売りに出されているのを見ました。  
新藤主査 市指定のものですか。  
加藤委員 分かりません。  
池上委員 回答のない人についての対応は、直接出向くのか。  
新藤主査 電話にて対応します。  
池上委員 他の文化財はどう確認しているのか。  
新藤主査 他のものは、管理公開謝金の配布時に確認をしています。  
池上委員 謝金は何故、刀剣類に支払われていないのか。  
新藤主査 刀剣類は危険なものであり、公開をしていないので謝金を出しておりません。  
相原会長 刀剣類の適正管理の難しさはありますが、より適性な管理をお願いしたい。  
新藤主査 資料にはありませんが、八王子城跡について。8月28日から8月29日にかけて八王子では200mm以上の雨が降りました。通常の雨であれば、山から御主殿跡に集まった水が虎口に出て行くが、御主殿跡の南側斜面にも道がありまして、吐ききれない水が直接その道を辿って流れて行き、終いには道そのものが破壊（コンクリート、H抗も破壊）される被害がありました。また、林道も被害がありました。東京都へ相談の上、文化庁長官宛に毀損届を提出し、南斜面の復旧については業者へ見積依頼を行い、整備補助金で対応するのか、緊急補助金の交付を受けることができその補助金にて対処するのか現在調整中です。なお、斜面に引っかかっているコンクリートの塊は撤去済みで、林道の方は仮に通れるようになっております。以上、雨による被害の報告をさせていただきます。  
相原会長 大雨による八王子城跡の被害の報告がありました。雨による弱い部分が現れたということではないのか。  
新藤主査 大きく壊れた部分は、虎口・石垣等400年前に作られたものではなく、ここ10年で仮に作られた道等のみです。  
相原会長 第1回文化財保護審議会の協議並びに報告事項等については以上ですが、他に何かありますか。1964年にオリンピックが開催された際、八王子市は自転車競技会の会場となりました。現在、郷土資料館では特別展としてその展示を行っております。審議会終了後ぜひご覧になってお帰りいただければと思います。  
新藤主査 次回の開催は、11月位を予定しております。皆さんと日程調整の上、詳細が決定しましたら改めてご連絡の方をさしあげたいと思います。  
相原会長 では、平成20年度第1回文化財保護審議会を閉会いたします。

